

## 平成28年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年10月14日

上場会社名 株式会社 エスケイジャパン 上場取引所 東  
 コード番号 7608 URL <http://www.sk-japan.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 八百 博徳  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 野崎 伸一 TEL 06-6765-0670  
 四半期報告書提出予定日 平成27年10月15日 配当支払開始予定日 平成27年11月13日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年2月期第2四半期の連結業績（平成27年3月1日～平成27年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第2四半期	2,634	△31.0	18	—	17	—	46	—
27年2月期第2四半期	3,820	16.5	△115	—	△116	—	△14	—

(注) 包括利益 28年2月期第2四半期 45百万円 (—%) 27年2月期第2四半期 △10百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第2四半期	5.68	—
27年2月期第2四半期	△1.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年2月期第2四半期	3,298	1,680	50.6	203.03
27年2月期	3,341	1,656	49.3	200.01

(参考) 自己資本 28年2月期第2四半期 1,670百万円 27年2月期 1,645百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	2.50	—	2.50	5.00
28年2月期	—	2.50	—	—	—
28年2月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成28年2月期の連結業績予想（平成27年3月1日～平成28年2月29日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,500	△20.6	60	—	56	—	74	—	9.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日（平成27年10月14日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年2月期2Q	8,363,103株	27年2月期	8,363,103株
② 期末自己株式数	28年2月期2Q	134,363株	27年2月期	134,183株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年2月期2Q	8,228,800株	27年2月期2Q	8,229,038株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は2,634百万円（前年同四半期比31.0%減）、営業利益は18百万円（前年同四半期は115百万円の営業損失）、経常利益は17百万円（前年同四半期は116百万円の経常損失）となり、保有資産の売却による固定資産売却益を特別利益に62百万円、構造改革の一環として希望退職の募集を行い特別退職金を特別損失に29百万円それぞれ計上したことにより、四半期純利益は46百万円（前年同四半期は14百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの概況は次のとおりであります。

## &lt;キャラクターエンタテインメント事業&gt;

アミューズメント部門におきましては、第1四半期に引き続き、OEM企画提案を強化した結果、「あらいぐまラスカル」「忠犬もやし」を中心に受注が獲得できましたが、7月末に映画が公開され、前評判の高かった「ミニオンズ」の商品の発売が当初の予定から遅れたため、売上高は1,391百万円（前年同四半期比24.4%減）となりました。

SP（セールスプロモーション）部門におきましては、前期好調であった製薬業界を中心とした販売促進商品及び雑誌の付録案件の減少により、売上高は226百万円（前年同四半期比38.7%減）となりました。

利益面では、減収となったものの、オリジナル商品の比率が向上したこと等により利益率の改善が図られたこと及び引き続き実施した固定費の削減が奏功し利益を確保することができました。

以上の結果、売上高は1,618百万円（前年同四半期比26.8%減）、営業利益は10百万円（前年同四半期は126百万円の営業損失）となりました。

## &lt;キャラクター・ファンシー事業&gt;

当事業におきましては、7月末に映画公開された「ミニオンズ」、8月末に映画公開された「ted2」のキャラクター商品が好調に推移いたしましたが、前期に爆発的なヒットとなったゲーム・コミック及びアニメなどで展開され人気であったキャラクター商品の落ち込み、また条件面の精査による一部の得意先様との取引の中止により、売上については前期を下回る結果となりました。

今後につきましては、既存の得意先様に加え、新たにアニメキャラクター専門店へ向けた新ブランド「もちもちマスコット」の販売、全国百貨店や専門店、ファッションビル等でゆるキャラを中心としたイベント販売を増やし売上を強化してまいります。

以上の結果、売上高は1,016百万円（前年同四半期比36.9%減）、営業損失は12百万円（前年同四半期は13百万円の営業損失）となりました。

なお、キャラクター・ファンシー事業に属する株式会社サンエス及び株式会社ケー・ディー・システムを、平成28年1月1日を効力発生日として、株式会社エスケイジャパンに吸収合併する旨を平成27年8月17日に公表いたしました。効力発生日を平成28年3月1日に変更し吸収合併することといたしました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①財政状態

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて42百万円減少し、3,298百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加額171百万円、現金及び預金の増加額102百万円により一部相殺されたものの、有形固定資産の売却による土地の減少額144百万円、建物及び構築物の減少額49百万円、商品の減少額70百万円、電子記録債権の減少額26百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて67百万円減少し、1,618百万円となりました。これは主に、買掛金の増加額54百万円により一部相殺されたものの、役員退職慰労引当金の減少額98百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて24百万円増加し、1,680百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加額26百万円によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて102百万円増加し、1,007百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は、123百万円（前年同期は64百万円の獲得）となりました。

これは主に、たな卸資産の減少額70百万円、仕入債務の増加額53百万円、税金等調整前四半期純利益49百万円等により一部相殺されたものの、売上債権の増加額145百万円、役員退職慰労引当金の減少額98百万円、固定資産売却益61百万円があったこと等を反映したものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果獲得した資金は、246百万円（前年同期は82百万円の獲得）となりました。

これは主に、有形固定資産の売却による収入249百万円があったこと等を反映したものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、20百万円（前年同期は24百万円の使用）となりました。

これは主に、配当金の支払額20百万円があったこと等を反映したものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の状況を勘案し、当初の業績予想を修正いたしました。詳しくは本日（平成27年10月14日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日公表分。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用しておりますが、簡便法を適用しているため、退職給付債務及び勤務費用の計算方法に変更はありません。

この結果、当第2四半期連結累計期間での損益及び純資産に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	904,422	1,007,191
受取手形及び売掛金	752,579	924,549
電子記録債権	104,441	78,296
商品	366,515	295,915
繰延税金資産	6,859	10,753
その他	84,685	66,011
貸倒引当金	△5,921	△5,551
流動資産合計	2,213,583	2,377,167
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	516,195	348,399
減価償却累計額	△192,482	△73,811
建物及び構築物（純額）	323,712	274,588
車両運搬具	9,586	7,765
減価償却累計額	△8,067	△6,690
車両運搬具（純額）	1,518	1,074
その他	124,461	126,358
減価償却累計額	△102,774	△108,013
その他（純額）	21,686	18,345
土地	539,494	395,151
有形固定資産合計	886,412	689,159
無形固定資産	95,165	80,892
投資その他の資産		
投資有価証券	28,243	33,051
退職給付に係る資産	30,799	37,406
繰延税金資産	1,377	152
その他	101,034	98,448
貸倒引当金	△14,829	△17,447
投資その他の資産合計	146,625	151,610
固定資産合計	1,128,203	921,662
資産合計	3,341,787	3,298,829

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	422,482	476,927
短期借入金	920,000	920,000
未払法人税等	6,438	2,036
繰延税金負債	183	267
賞与引当金	15,847	11,729
その他	171,370	154,374
流動負債合計	1,536,322	1,565,336
固定負債		
繰延税金負債	11,347	13,836
役員退職慰労引当金	137,305	38,863
長期預り保証金	218	—
固定負債合計	148,871	52,699
負債合計	1,685,193	1,618,035
純資産の部		
株主資本		
資本金	441,550	441,550
資本剰余金	472,489	472,489
利益剰余金	781,087	807,216
自己株式	△51,288	△51,330
株主資本合計	1,643,839	1,669,926
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,411	7,957
繰延ヘッジ損益	332	△3,276
為替換算調整勘定	△3,679	△3,905
その他の包括利益累計額合計	2,064	776
新株予約権	10,689	10,091
純資産合計	1,656,593	1,680,794
負債純資産合計	3,341,787	3,298,829

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
売上高	3,820,254	2,634,278
売上原価	2,994,549	1,942,660
売上総利益	825,704	691,617
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	322,414	249,079
賞与引当金繰入額	16,667	11,729
退職給付費用	12,397	9,108
役員退職慰労引当金繰入額	27,278	△5,818
貸倒引当金繰入額	10,486	2,278
その他	552,006	407,160
販売費及び一般管理費合計	941,250	673,538
営業利益又は営業損失(△)	△115,545	18,079
営業外収益		
受取利息	62	69
受取配当金	632	337
受取家賃	2,719	2,793
賃貸収入	3,425	1,043
その他	3,538	1,593
営業外収益合計	10,378	5,837
営業外費用		
支払利息	3,791	4,913
為替差損	1,897	1,638
賃貸原価	3,611	246
その他	1,740	37
営業外費用合計	11,040	6,835
経常利益又は経常損失(△)	△116,207	17,080
特別利益		
固定資産売却益	981	62,029
新株予約権戻入益	2,462	684
受取保険金	114,853	—
保険返戻金	3,743	—
特別利益合計	122,040	62,713
特別損失		
固定資産除却損	3,546	637
固定資産売却損	—	39
特別退職金	—	29,256
社葬費用	11,597	—
特別損失合計	15,144	29,933
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△9,311	49,860
法人税、住民税及び事業税	7,126	4,640
法人税等調整額	△2,389	△1,482
法人税等合計	4,736	3,158
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△14,048	46,702
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△14,048	46,702

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△14,048	46,702
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	489	2,546
繰延ヘッジ損益	2,827	△3,608
為替換算調整勘定	△156	△225
その他の包括利益合計	3,160	△1,288
四半期包括利益	△10,888	45,413
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△10,888	45,413
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△9,311	49,860
賞与引当金の増減額(△は減少)	△13,502	△4,117
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△9,955	△98,442
貸倒引当金の増減額(△は減少)	10,255	2,248
受取利息及び受取配当金	△694	△407
支払利息	3,791	4,913
固定資産売却損益(△は益)	△981	△61,989
受取保険金	△114,853	—
保険返戻金	△3,743	—
固定資産除却損	3,546	637
売上債権の増減額(△は増加)	△428,948	△145,820
たな卸資産の増減額(△は増加)	△90,844	70,600
仕入債務の増減額(△は減少)	453,562	53,858
その他	52,179	16,612
小計	△149,500	△112,046
利息及び配当金の受取額	712	428
利息の支払額	△3,798	△4,904
保険金の受取額	200,000	—
法人税等の支払額	△2,094	△7,323
法人税等の還付額	19,238	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	64,556	△123,845
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の売却による収入	1,074	249,156
有形固定資産の取得による支出	△5,441	△5,600
無形固定資産の取得による支出	△18,963	△750
保険積立金の払戻による収入	17,558	—
保険積立金の解約による収入	90,314	5,000
その他	△1,605	△959
投資活動によるキャッシュ・フロー	82,936	246,847
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△20	△42
配当金の支払額	△24,702	△20,518
財務活動によるキャッシュ・フロー	△24,723	△20,560
現金及び現金同等物に係る換算差額	337	328
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	123,108	102,769
現金及び現金同等物の期首残高	642,454	904,422
現金及び現金同等物の四半期末残高	765,563	1,007,191

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間（自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	キャラクター エンタテイン メント事業	キャラクター・ ファンシー 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,209,713	1,610,540	3,820,254	—	3,820,254
セグメント間の 内部売上高又は振替高	59,622	31,969	91,592	(91,592)	—
計	2,269,336	1,642,510	3,911,846	(91,592)	3,820,254
セグメント損失(△)	△126,168	△13,959	△140,128	24,582	△115,545

(注) 1. セグメント損失の調整額24,582千円は、セグメント間取引消去等であります。

2. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間（自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	キャラクター エンタテイン メント事業	キャラクター・ ファンシー 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,618,274	1,016,004	2,634,278	—	2,634,278
セグメント間の 内部売上高又は振替高	728	19,830	20,558	(20,558)	—
計	1,619,002	1,035,834	2,654,836	(20,558)	2,634,278
セグメント利益又はセグメント 損失(△)	10,592	△12,992	△2,399	20,479	18,079

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額20,479千円は、セグメント間取引消去等であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。